

9

次は、松本さんがお世話になった花屋の人に出す、お礼の手紙の下書きの一部です。清書をするとき、この下書きのどの言葉を、どのように書き直せばよいですか。その説明としてふさわしいものを、あとの1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。

【松本さんの下書きの一部】

先日は、花のなえの植えかえについて、いろいろなお話をしてくださって、本当にありがとうございます。とても勉強イになった。植えかえたあとの水やりの仕方などに気を付けないと、根がしっかりはらないことがあるウということについてよく分エかりました。

～（下書きが続く）～

- 1 — 部アは、大きな言葉づかいになっているので、「ありがとう」としたほうがよい。
- 2 — 部イは、ていねいな表現になっていないので、「勉強になりました」としたほうがよい。
- 3 — 部ウは、相手に対して失礼な表現になっているので、「あります」としたほうがよい。
- 4 — 部エは、自分の考えを明確に言い切っていないので、「分かった」としたほうがよい。